

1. 活動テーマ：埼玉大学大学院理工学研究科、理学部、工学部学生への技術士制度説明会
2. 開催日時：2022年6月9日（木）14:40～16:10
3. 開催場所：総合研究棟1号館 シアター教室
(埼玉県さいたま市桜区下大久保 255 TEL：048-858-3429)
4. 参加者人数：11名
理学部、工学部学生及び大学院理工学研究科博士前期課程学生 8名、
理工学研究科 工学部長 教授 重原孝臣氏
(公社)日本技術士会埼玉県支部 伏見隆夫(講師)、白岩信裕(随行者)
5. 説明用配布資料
①パンフレット「技術士試験 受験のすすめ」(公益社団法人日本技術士会 令和4年3月版)
②レジュメ「技術士制度について～制度及び技術士試験の概要～」(パンフレットの補完資料)
なお、制度説明は、配布資料を活用しPPTにて実施した。

6. 実施記録

6. 1 主催者挨拶

工学部長 教授 重原孝臣氏

技術士(PE)資格は、技術者にとって高位資格であり、技術を担う者が保有することは有用である。この度、技術士の集まりである技術士会(埼玉県支部)へ、資格に係る技術士制度の説明をお願いしたので、資格取得要件、試験の内容を理解し、学生の内に取得を目指して欲しい。

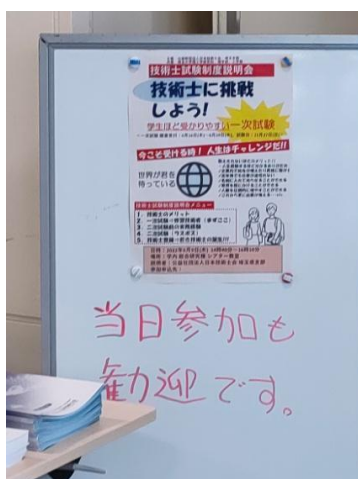
6. 2 技術士制度の説明

講師:埼玉県支部 CPD 委員会委員 伏見隆夫(経営工学、総合技術監理)

資料に基づき技術士法の内容、技術士資格保有の有用性、資格を得るための試験制度の説明がなされた。主に一次試験の概要が説明され、試験合格後の二次試験受験への道程も説明された。更に、技術士には資質能力(コンピテンシー)の確保、向上が必要であることが伝えられた。説明の後、質疑応答があり、一次試験合格の有効期間(限度はない)、大学院在籍の実務経験2年換算に関し、説明がなされた。

[制度説明の内容]技術士の定義、制度、資質能力、登録者数、資格保有のメリット、技術士資格取得ルート(二次試験への道程)、一次試験の実際(基礎、適性、専門科目)・合格率、過去問勉強の重要性、資質能力の内容。

6. 3 その他



教室前掲示の開催案内



制度説明の様子

以上

(記録：白岩信裕)